一般入試A日程（給費対象者選抜を兼ねる）　浜松・静岡試験会場を選択できます

募集学科・人員		出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
地域経営	地域子ども				
18	18	2026年 1月 5日(月) ～ 1月23日(金)	2月 3日(火) 浜松･静岡会場	2月14日(土)	2月16日(月) ～ 3月 2日(月)

※既合格者対象の給費生チャレンジの試験会場は、浜松会場（浜松学院大学）のみとなります。

試験成績優秀者に対し、年額 100,000 円～ 400,000 円を授業料として給付します。また、経済的な理由により修学が困難な者のうち試験成績優秀者には、「経済的困難給付」の制度があります（「出願資格 2 」を参照）。

1　出願資格

1または2の条件に該当する者

1. 以下の（１）～（13）のいずれかに該当する者

（１）高等学校または中等教育学校を卒業した者及び 2026 年 3 月卒業見込みの者。
（２）特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を卒業した者及び 2026 年 3 月卒業見込みの者。
（３）外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月までに修了見込みの者。（※１）
（４）外国における、12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格し、2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者。（※１）
（５）外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者。
（６）日本において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者及び 2026 年 3 月までに修了見込みの者。（※１）
（７）高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者及び 2026 年 3 月修了見込みの者。
（８）指定された専修学校の高等課程を修了した者及び 2026 年 3 月修了見込みの者。
（９）旧制学校等を修了した者。
（10）国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルなど、外国の大学入学資格の保持者。
（11）国際的な評価団体〔WASC、CIS（旧 ECIS）、ACSI〕の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者。
（12）高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者及び 2026 年 3 月合格見込みの者。
（13）本学において個別の入学資格審査により認めた者で、2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者。
※１　12 年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程または研修施設の課程を修了し、18 歳以上である必要があります。

2. 経済的困難給付を希望する者

・「出願資格 1」の（１）～（13）のいずれかに該当する者。
・ 経済的な理由により修学が困難で高等学校在学時に修学支援新制度の予約採用をした者又は、大学に入学した年の 4 月に修学支援新制度の申請をし、適用を受ける予定の者。

※ インターネット出願時に、「経済的理由欄」にレ点を入れてください。

2　選抜方法

筆記試験・口頭試問の成績、調査書等の出願書類を総合的に評価して合否を判定します。

（１）試験日

日程	試験日	集合時間
A日程	2026年 2月 3日(火)	9:40

（２）試験教科・配点・試験時間
地域共創学部（地域経営学科・地域子ども教育学科）

A日程	9:40 ～ 9:50	9:50 ～ 10:50(60分)	11:00 ～ 11:10	11:10 ～ 12:10(60分)	昼食	13:00 ～
	試験説明	国語（100点）	試験説明	英語（100点）		口頭試問（5段階）

※ 試験教科・科目　国語：「現代の国語」「言語文化」（古文・漢文を除く）記述式問題を含む
英語：「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ」（リスニングを除く）
口頭試問：10～15分程度

3　評価方法

（１）本文に書かれていることを適切に解釈し、その内容を適切に表現する力を評価するため、国語の試験では記述式問題を出題しています。評価の観点は以下のとおりです。
・本文の内容を適切に解釈できているか（本文の表現をもとに解答を記述できているか）。
・本文の内容、あるいは求められた体験・見聞について、具体的に論じられているか。
・受験生自身の意見を求める問題では、意見を明確に論じられているか。

（２）口頭試問については、調査書を含め、「目的意識」「主体性・協働性」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力・態度」の観点を５段階で評価します。

4　出願手続

（1）出願書類及び入学検定料

出願書類・入学検定料
Web 入学志願票（本学指定用紙 A票 ※入学検定料支払い後に本学インターネット出願サイトより印刷） ※顔写真 2 枚貼付（縦 4cm ×横 3cm）
調査書または出願資格を証明する書類
入学検定料 30,000 円（コンビニ・クレジットカード・ペイジー支払い）

※既合格者対象の給費生チャレンジを受験する者は、Web 入学志願票、調査書等の再提出は不要、入学検定料は無料です。

（2）出願時の注意点

・経済的な理由により「経済的困難給付」の受験を希望する者は、インターネット出願時に、「経済的理由欄」にレ点を入れてください。

・インターネット出願時に選択した試験会場を出願後に変更することはできません。

※「経済的困難給付」の出願資格を必ず確認してください（「出願資格 2」参照）。

※既合格者対象の給費生チャレンジの試験会場は、浜松会場（浜松学院大学）のみとなります。

5　大学入学共通テスト利用入試との同時出願について

一般入試 A 日程と大学入学共通テスト利用入試 A 日程は、同時に出願することができます。その場合、各入試の Web 入学志願票と入学検定料（合計 40,000 円）が必要です。調査書または出願資格を証明する書類は、一通で構いません。

6　第 2 志望学科について

（1）一般入試、大学入学共通テスト利用入試では、地域経営学科・地域子ども教育学科において他方の学科を第 2 志望学科として出願することができます。その場合、第 2 志望学科分の入学検定料は不要です。

（2）第 2 志望学科の選考は、第 1 志望学科の合格ラインに達しなかった場合に、第 2 志望学科の受験者として選考します。第 2 志望学科の記入の有無により、第 1 志望学科の合否に関して有利不利はありません。

7　給費生合格について

試験成績優秀者、又は経済的な理由により修学が困難な者のうち試験成績優秀者には、以下の（1）（2）の特典があります。

（1）入学時成績給付対象者として合格した場合

授業料（100,000 円～ 400,000 円）を給付します。給付期間は原則 4 年間ですが、継続審査をおこないます。学業成績不良等の資格喪失事項に該当した場合は、給付対象資格を失うことがあります。

（2）経済的困難給付※1 対象者として合格した場合

施設設備費・教育充実費の全額（310,000 円）または半額（155,000 円）を給付します。給付期間は原則 4 年間ですが、継続審査をおこないます。学業成績不良等の資格喪失事項に該当した場合は、給付対象資格を失うことがあります。

※ 1　経済的困難給付の対象者は、経済的理由により修学が困難で高等学校在学時に修学支援新制度の予約採用をした者又は、大学に入学した年の4月に修学支援新制度の申請をし、適用を受ける予定の者です。

給付対象者として合格しなかった場合でも、試験の成績が良好な者は、一般合格者となります。
給付制度については、32頁「給付制度及び各種支援制度」を確認してください。

8　給費生チャレンジの同時実施について

総合型入試（A～C日程）、推薦入試（A・B日程）、英語資格特別入試、社会人入試（A日程）の合格者も、合格の権利を保持したまま給費対象者選抜を受験することができます。この場合の入学検定料は無料です。なお、口頭試問は免除、試験会場は浜松会場（浜松学院大学）のみとなります。